

(1) 競技形式

【ハンディキャップ戦】

ゴルフコンペのように、ハンディキャップを決め、誰もが優勝するチャンスが得られる競技形式です。

① 前半18射の点数によって、ハンディキャップを計算します。

② 前半18射と後半18射の点数が同じ場合、ハンデを足した点数が360点になります。

(例1) 前半150点 ハンディキャップ $360 - (150 \times 2) = 60$ 点

後半150点 ネット点数 $150 + 60 + 150 = 360$ 点

グロス点数 $150 + 150 = 300$ 点

(例2) 前半130点 ハンディキャップ $360 - (130 \times 2) = 100$ 点

後半140点 ネット点数 $130 + 100 + 140 = 370$ 点

グロス点数 $130 + 140 = 270$ 点

(2) 競技方法

① 参加人数と競技時間を考慮して、3射追射とする。(人数によって変更あり)

(例 1A3射 追射 1B3射 矢取 1C3射 追射 1D3射 矢取 (10分))

② 30金賞を設ける (10点×3)

(3) 競技進行 (9:30~11:50) (全員集合し、準備が出来れば、開催する)

① 前半戦 (18射) 終了後、ハンディキャップを計算し、前半ネット点数をボードに記載する。

(例) 18射 $50 + 50 + 50 = 150$ ハンデ $360 - (150 \times 2) = 60$ 前半ネット点数 $150 + 60 = 210$

② 後半戦 (18射) 終了後、点数を集計し、ハンディキャップ戦の順位を決定する。

(4) 表彰 (11:50~12:00)

(4-1) メダル及び敢闘賞授与式 (8人)

(ネット表彰)

1位 春季SMAC杯金メダル

2位 春季SMAC杯銀メダル

3位 春季SMAC杯銅メダル

(グロス表彰)

1位 春季SMAC杯MVPフォトフレーム

(敢闘賞)

グロス (2位、3位) QUOカード

※ ネットとグロスの賞を両方受賞した場合は、ネットの賞を優先します。

(但し、グロスの1位は、優先します。)

(4-2) 景品授与

① ネット (4位)、グロス (4位)、ネット (5位)、グロス (5位) の順番に景品を選ぶ

② ネット6位～順番に景品を選ぶ